

昭和大学新聞

学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話 (3784) 8000 〒142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部 50円 毎月1回発行

- ### 10月号の内容
- 1面
 - 昭和大学創立90周年記念式典・祝賀会が開催間近に迫る
 - 上條記念館で「がんの“治療と暮らし”フェア」が開催
 - 上條記念館グランドオープン記念公演のお知らせ
 - 2面
 - 夏季スポーツ報告会
 - 東医体・全歯体優勝クラブのコメント
 - 古山史晃医師が第51回日本動脈硬化学会総会でJAT賞を受賞
 - ヒューマンライツネットワーク2019案内
 - 3面
 - 科学研究費助成事業採択課題一覧
 - 安全衛生に係る優良事業場、団体または功労者に対する厚生労働大臣表彰を受賞
 - 日本ペインクリニック学会第53回大会で最優秀演題賞を受賞
 - 4面
 - 学生会総会のお知らせ
 - 新年号掲載写真真実集のお知らせ
 - 秋の公開講座予定表
 - 旗の台一丁目町会祭りに参加
 - 昭和大学職員サークル紹介
 - 昭和大学サポート寄付金寄付者氏名・上條記念館座席プレート申込み状況

【問合せ先】
 [本紙について：総務課出版係]
 03-3784-8059
 press@ofc.showa-u.ac.jp
 [各種募金・寄付・90周年事業について：企画課]
 03-3784-8387
 [学事について：学務課、大学院課、入学支援課]
 03-3784-8022 (旗の台)
 0555-22-4403 (富士吉田)
 045-985-6503 (横浜)
 03-3784-8026 (入学支援課)

昭和大学創立90周年

記念式典・祝賀会 開催間近に迫る

本学は2018年11月15日に創立90周年を迎え、記念事業の目玉である「昭和大学 上條記念館」が本年5月に完成し、来たる11月10日に「昭和大学創立90周年記念式典・祝賀会」を「昭和大学上條記念館」記念式典として「グランドプリンスホテル新高輪(祝賀会)」で開催する。

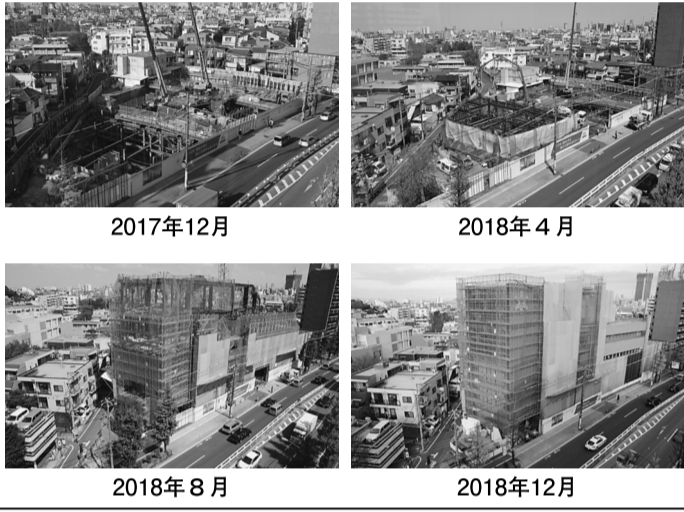
当日は式典に先立ち、正午より昭和大学上條メモリアル合唱団による演奏会、14時より綴帳披露会が行われる。

上條メモリアル合唱団は、本学学生・職員や卒業生の有志からなり、昨年の1月から演奏会に向けて練習を続けている。演奏会では、ザールブリュッケン音楽大



昭和大学創立90周年記念式典の舞台「上條記念館」

定点観測で見ると上條記念館建設現場の移り変わり



2017年12月

2018年4月

2018年8月

2018年12月

学正教授・新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督である上岡敏之氏の指揮によるベートーヴェンの「交響曲第9番第4楽章」が披露される。

綴帳披露会では、本学と包括連携協定を締結している多摩美術大学の名誉教授で日本画家である中野嘉之氏の原画「黎明れいめい」を基に製作された綴帳が中野氏と同大学プロダクトデザインナー安次富隆氏によって紹介される。

14時半からは記念式典が開式となり、小口勝司理事長の講演などが予定されている。

18時からはグランドプリンスホテル新高輪「飛天」にて記念祝賀会が開会となり、上條メモリアル合唱団によるヘンデルの「メサイア」よりハレルヤコーラスや、各種イベントが予定されている。

下2階・地上5階建は2017年4月から昭和大学創立90周年記念事業の一環として建設が進められ、2019年5月8日に竣工式が行われた。

上條記念館は大学の講堂としての機能はもとより、各種学会やコンベンションの開催が可能な設備を備えており、学術・文化を発信できる施設として利用されている。

これまでの本学の各種行事が上條記念館で執り行われているほか、「集い」学び「楽しむ」をテーマにしたグランドオープン記念公演を5月から開催しており、さまざまな講演やコンサート、展示会などが行われてきた。開催期間が半年に及ぶ同記念公演も創立90周年記念式典をもって幕が閉じる。

「がんの治療と暮らしフェア」が開催

「がんの治療と暮らしフェア」が実現に向けて

昭和大学上條記念館グランドオープン記念の一環として、NPO法人キャンサーリボンズが主催する「がんの治療と暮らしフェア」が9月1日、上條記念館で開催された。

同フェアは最新の「がん治療」についての情報や、治療中でも毎日の暮らしを心地よく過ごすための知恵や工夫など、「がん治療と暮らし」をテーマとしたさまざまな情報発信を目的としている。当日は、専門家による各種セミナーや体験展示コーナーのほか、相談コーナーにトークショー、ヨガやダンスなど各種プログラムが催された。

同NPO法人の理事長を務める中村清吾教授(医学部外科学講座乳癌外科学部門)は、挨拶で「がん患者さんの生活を支えることをテ

「がん治療の今とこれから」と題して、中村清吾教授、角田卓也教授(医学部内科学講座腫瘍内科学部門)、森田順講師(医学部泌尿器科学講座)が、それぞれ「遺伝性乳がん」「免疫療法」「前立腺がん」について講演をした。このほかにもがん患者さん、がん患者さんに寄り添う周囲の方々との在り方について語り合う企画や、がん治療中もきれいであり続けるためのウィッグやメイクを使ったファッションショーなどが会場各所で催された。大勢の人が参加した。

展示コーナー



中村教授の講演

昭和大学上條記念館 グランドオープン記念公演

オニオン弦楽合奏団 第七回演奏会

2019年10月27日(日)
14時00分開演
入場無料 (全席自由)

グランドオープン記念公演シリーズの公演内容・日程は随時更新中！チケット購入方法につきましては、上條記念館HPをご覧ください。

お問合せ先：学校法人昭和大学 総務部企画課
TEL 03-3784-8387 Mail kinenkan@ofc.showa-u.ac.jp

医学堂書店

品川区 旗の台
電話(03) 3783-9774

こんなに便利な「昭友」の海外出張！

メールのやり取りだけであとは全部おまかせ！

飛行機の手配
ホテルの手配
公的研究費のお手続き
立て替え払い不要！

昭友商事株式会社 3784-8280

古山史晃医師がJAT賞を受賞

第51回日本動脈硬化学会総会

古山史晃医師(昭和大学病院循環器内科)が7月11日、第51回日本動脈硬化学会総会で第11回JAT賞を受賞した。

同賞は、日本動脈硬化学会およびアジア太平洋動脈硬化血管疾患学会の学会機関誌『Journal of Atherosclerosis and Thrombosis (JAT)』最新インパクトファクター3.478の国際誌に掲載された論文の中から、獨創性、方法論、結果の充実度、考察の内容、論

文の波及効果を基に日本動脈硬化学会の編集委員会で審査され、同学会の総会で授与されるものである。

古山医師がJATに投稿した学位論文(医学博士)『Effects of Cardiac Rehabilitation on High-Density Lipoprotein-mediated Cholesterol Efflux Capacity and Paraoxonase-1 Activity in Patients with Acute Coronary Syndrome(急性冠症候群患者におけるHDLコレステロール引き抜き

能とパラオキソナーゼー1活性に対する心臓リハビリテーションの効果が』が評価され、同誌へ2018年に掲載された原簿論文77編の中から同賞に選ばれた。

小風暁大学院医学研究科長のコメント

古山史晃先生の学位論文が、日本動脈硬化学会の英文誌であるJATの第11回JAT賞を受賞されました。本論文は、臨床データをjつて、包括的心臓リハビ

リテーションがHDLの抗動脈硬化機能を改善し、急性冠症候群患者の二次予防に役立つことを示したもので、包括的心臓リハビリテーションがHDLの量を増加させなくても、HDLのコレステロール引き抜き能力の増加、即ちHDLの質を改善させるという新知見を報告しています。

今回の受賞は、学位審査において主査を務めた小生にとっても喜ばしい限りであり、その研究内容が専門家からなる編集委員会において高い評価を受けたことは、大学院医学研究科長としても誇らしく思います。

に優勝をすることができました。普段の全学部の25人での活動に比べ、プレイヤーが9人と少ない人数での戦いでしたが、どの試合も明るく楽しんで戦えたことが一番嬉しかったです。

そして、長野まで来てくださった部長の泉崎先生、OB・OGの先輩方、共に練習してきた全学部の仲間など沢山の方々の応援が私達の何よりもエネルギーとなりました。本当にありがとうございました。

これからも、支えてくださった皆様への感謝を忘れずに、強い意志をもって精進していききたいと思います。

夏季スポーツ大会報告会開催

夏季スポーツ大会報告会が9月24日、上條記念館で開催された。

東日本医科学学生総合体育大会や全日本歯科学学生総合体育大会など夏季に行われたスポーツ大会で優秀な成績を取ったクラブと個人を大学として表彰することとし、久光正学長から表彰状

が授与された。

久光学長は挨拶で「学生時代に課外活動を通して人間を形成してほしいということが本学の貫いた願いであり、クラブ活動の中からもやる気と粘りと積極性、先輩後輩との繋がりを育んでいってほしい」と述べた。

馬術部 山本 珠里さん (医学部2年)

今年の東医体で私が出場した種目では、馬場馬術団体の種目で優勝することができ、チームの総合準優勝に貢献できた事を嬉しく思います。日頃からご指導頂いている方々に心から感謝致します。

馬術競技では、試合本番でパートナーとなる馬の特徴や癖を準備運動や下見の段階で捉えなければいけません。試合前の夏合宿では、普段乗っている馬での練習に加え、色々な馬に乗って基礎的な練習をする機会を頂きました。これらの練習のお陰で色々な馬に対応する力が付き、同時に多方面から自分の悪い癖を見つけて修正することができました。

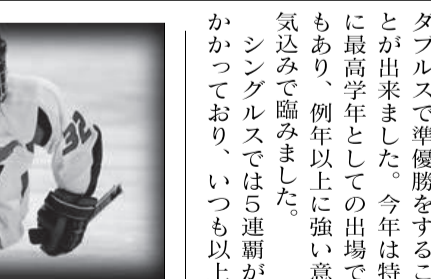
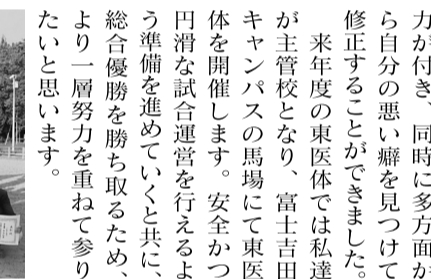
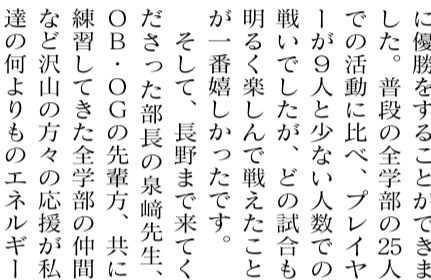
来年度の東医体では私達が主管校となり、富士吉田キャンパスの馬場にて東医体を開催します。安全かつ円滑な試合運営を行えるよう準備を進めていくと共に、総合優勝を勝ち取るため、より一層努力を重ねて参りたいと思います。

今後の目標は卒業まで東医体を優勝し続け、5連覇することです。今後ともご支援、ご声援よろしくお願ひいたします。

卓球部 田上 理沙子さん (歯学部6年)

今年の全歯体は広島県で行われ、シングルスで優勝、ダブルスで準優勝をすることが出来ました。今年は特に最高学年としての出場でもあり、例年以上に強い意気込みで臨みました。シングルスでは5連覇がかかっており、いつも以上

にプレッシャーがありました。OB・OGの方々が始め、同期や後輩達の支えがあり、無事達成することができ、特別嬉しい優勝でした。6年生ということで、卒業試験、国家試験が控えている中、あまり部活に参加することが出来ませんでした。夏は例年以上に一球一球を大切に練習に励みました。残りの大学生活、勉学に集中し、卒業後もお世話になった卓球部の発展のために恩返しをしていきたいです。



東医体・全歯体 優勝クラブのコメント

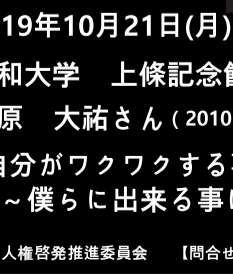
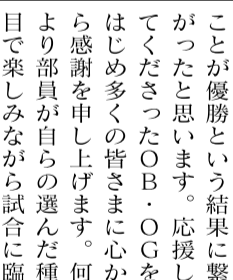
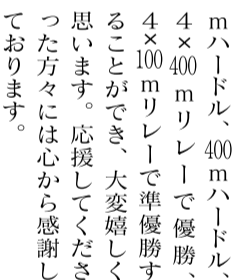
陸上競技部 島田 慧さん (医学部5年)

今年の東医体は、走幅跳2位、三段跳で優勝することができました。昨年の東医体では、思うような結果が残せず悔しい思いをしたので、今年勝てたことはとても嬉しく思います。

昨年は大会直前にけがをしてしまい、勝てないかもしれないと気持ちの面で負けていたところがありました。そのため今年は勝つこ

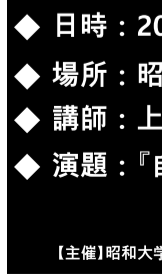
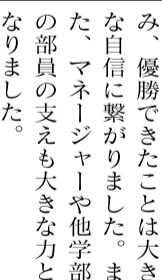
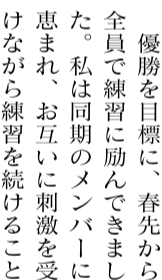
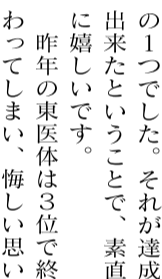
とだけを考えて練習に取り組んできたこともあり、優勝することができました。今後は、けがをすることなく勝つことにこだわって練習に励んでいきます。

最後になりますが、猛暑の中、ご多用にも関わらず応援に来てくださったOB・OGの先生方には大変お世話になりました。感謝申し上げます。今後ともご支援、ご声援よろしくお願ひいたします。



医学部バスケットボール部 (女子) 白神 美織さん (医学部3年)

このたび、東日本医科学学生総合体育大会で3年ぶり



10/21(月) 17:30 START!
参加無料

SD認定講習会
**ヒューマンライツ
トークショー2019**

◆ 日時：2019年10月21日(月)17:30-19:00 (開場17:00)
◆ 場所：昭和大学 上條記念館 上條ホール
◆ 講師：上原 大祐さん (2010バンクーバーパラリンピック銀メダリスト)
◆ 演題：『自分がワクワクする事は、世界がワクワクする事だ』
~僕らに出来る事は、この世にあふれている~

令和元年度 科学研究費助成事業採択課題一覧 (薬学部・保健医療学部・富士吉田教育部・研究所等)

令和元年度の科学研究費助成事業の交付(8月31日時点)は全体で263件が採択され、総計で3億450万円が交付される。
その内、薬学部・保健医療学部・富士吉田教育部・研究所等は59件が採択され、6800万円が交付される。

研究種目	所属	職名	研究者名	内定額(円)	研究課題名	研究種目	所属	職名	研究者名	内定額(円)	研究課題名
基礎研究(B)	発達障害医療研究所	講師	板橋 貴史	2,400,000	対人関係の質が思春期の神経発達・価値形成に与える影響	基礎研究(C)	富士吉田教育部	教授	小倉 浩	500,000	自己相関関数に基づく文書主題と文書構造を考慮した文書検索手法の開発
	基礎薬学講座 生体分析化学部門	教授	加藤 大	2,000,000	ナノ粒子を用いた細胞内反応の詳細な解析と生命活動の制御原理の理解		富士吉田教育部	講師	樋口 雄介	700,000	グラフのスペクトル幾何と古典および量子酔歩の挙動の相関の解明
		准教授	田中 信忠	4,900,000	糖非発酵性細菌ペプチダーゼ類を標的とした新規阻害剤配合剤の開発		臨床薬理研究所 (臨床腫瘍診断学寄付講座)	教授(員外)	和田 聡	1,100,000	膀胱がん微小環境に長期生存するがん間質幹細胞を標的とした新規治療法の開発
	社会健康薬学講座 衛生薬学部	教授	原 俊太郎	5,000,000	トキシコリビドミックスの手法を用いた重金属の組織特異的毒性発現機構の解析		臨床薬理研究所	講師	安藤 清宏	1,300,000	CHK1 阻害剤の細胞死誘導能の分子機構に着目した感受性遺伝子の同定と臨床応用
	基礎薬学講座 薬品製造化学部門	教授	福原 深	1,000,000	カテキン三量体を創薬シードとした新規アルツハイマー病治療薬の開発		発達障害医療研究所	講師	板橋 貴史	1,500,000	認知機能特異的な脳機能ネットワークに基づく多元的な発達障害の連続性の解明
	基礎薬学講座 生物物理化学部門	教授	合田 浩明	1,700,000	知識ベースを活用した HLA 提示抗原ペプチド予測法の開発		発達障害医療研究所	兼任講師	中村 元昭	1,100,000	ヒト前頭野の可塑的变化に基づく脳刺激の最適化と個別化
	基礎薬学講座 生物化学部門	教授	板部 洋之	1,100,000	酸化変性高密度リポタンパク質(oxHDL)の生成機序と血管壁における役割の解明		先端がん治療研究所	准教授	今村 知世	1,100,000	Exposure matching による PK 規定因子を指標とした個別化投薬の確立
		准教授	小瀨 孝士	1,200,000	好中球細胞外トラップ形成への酸化変性リポタンパク質の寄与と血管炎症誘導機構の解析		臨床薬理研究所	講師	大場 基	1,300,000	PKCeta を分子標的とした新規肺癌治療戦略
	基礎薬学講座 腫瘍細胞生物学部門	講師	石川 文博	1,000,000	転写制御因子SUZ12によるレドックス制御を介した足場非依存性増殖機構の解析		電子顕微鏡室	講師	高木 孝士	1,100,000	FFPE 標本を活用した電顕高分解能 CLEM 法の確立 新たな腎移植病理診断の探求
	基礎薬学講座 毒物学部門	講師	森 一憲	1,000,000	呼吸鎖複合体由来NAD+を介した代謝増殖共役機構の解明と新規がん治療への応用		統括研究推進センター	教授	長谷川 毅	700,000	情報通信技術を活用した多職種連携による臨床研究リテラシー修得支援に関する実践研究
教授		沼澤 聡	1,100,000	無機ボリン酸の敗血症治療への応用に向けた基盤構築	基礎薬学講座 生体分析化学部門	講師	村山 周平	2,100,000	「痛みを診る」低リスク神経診断プローブの開発		
基礎医療薬学講座 毒物学部門	講師	芦野 隆	1,200,000	動脈硬化の進展抑制を指向した活性酸素の産生/消去スイッチング機構の解明	社会健康薬学講座 社会薬学部	客員教授	倉田なおみ	1,400,000	安全で確実な経管投薬を実施するための「簡易懸濁法ガイドライン」の策定		
	講師	光本明日香	1,100,000	司法への貢献を目指した覚せい剤受動喫煙に関する研究	基礎薬学講座 生体分析化学部門	講師	唐沢 浩二	900,000	定温増幅法および化学発光法を用いたPOCT技術によるmiRNA分析への挑戦		
基礎医療薬学講座 生理・病態学部門	准教授	谷岡 利裕	1,200,000	2型糖尿病膵β細胞機能不全における脱ニトロ化酵素の役割解明と新たな治療薬の探索	発達障害医療研究所	講師	藤野 純也	900,000	社会的意思決定の特徴から検討する ASD と ADHD の鑑別と併存		
臨床薬学講座 薬物治療学部門	准教授	大林 真幸	1,400,000	敗血症患者の腎機能に合わせたメロベネム薬物動態解析モデルの確立とその評価	基礎薬学講座 生物物理化学部門	助教	小田友里江	100,000	PgDPP11 を標的とした歯周病治療薬開発のための in silico 創薬		
臨床薬学講座 がんゲノム医療薬学部門	教授(員外)	藤田 健一	1,500,000	チロシンキナーゼ阻害薬レゴラフェニブ活性代謝物の遊離形血漿中濃度の臨床的意義	基礎薬学講座 生物物理化学部門	助教	早川 大地	200,000	量子化学計算とプローブ分子を用いた分子相互作用場の算出と構造活性相関への応用研究		
社会健康薬学講座 衛生薬学部	講師	桑田 浩	1,000,000	多価不飽和脂肪酸貯蔵量の減少が及ぼす生体への影響—新たな視点からのアプローチ—	基礎医療薬学講座 薬物動態学部門	助教	柴田 佳太	1,400,000	酢酸誘発脳梗塞モデルマウスを用いた新規治療薬の探索および作用メカニズムの解明		
社会健康薬学講座 社会薬学部	教授(員外)	岸本 桂子	1,000,000	薬物治療の効率・安全性向上に寄与する薬局における患者の情報伝達促進の方策の確立	基礎医療薬学講座 薬物動態学部門	准教授	杉山恵理花	500,000	個別化医療を目指した13C-トリドカイン呼吸試験による薬物代謝評価系の検討		
看護学科	教授	三村 洋美	1,600,000	高齢者のEOLケア基盤に関する研究—プロセスマップ策定と看護教育プログラム構築	臨床薬学講座 天然医薬治療学部門	助教	小池 佑果	400,000	新たなお血治療薬の提案を目指したお血治療薬作用機序の解明		
	教授	富田真佐子	200,000	ポートフォリオ・アプリを用いた炎症性腸疾患患者セルフケア看護支援プログラム	社会健康薬学講座 医薬品評価薬学部門	助教	村瀬 礼美	1,100,000	細胞外リジン脂質代謝酵素による腸内細菌叢整備を介した疾患制御機構の解明		
	教授(員外)	田中 晶子	600,000	急性期意識障害患者の脳が賦活化する「さする」刺激の効果	病院薬剤学講座	助教	米澤 龍	800,000	自己調節鎮痛法を用いた術後疼痛管理の予後因子の探索研究		
	准教授	中田 晴美	600,000	地域在住女性高齢者における便秘予防・改善に向けた包括的排泄ケアプログラムの開発	教授(員外)	鈴木 浩子	1,200,000	乳幼児を育てる母親の「地域の支援につながる力」に影響する要因			
	准教授	村田加奈子	700,000	終末期における訪問看護プロセスの可視化—疾患・年齢・家族形態別の特徴	准教授	福地本晴美	1,400,000	がん看護分野の専門看護師・認定看護師が地域と連携協働する看護ケアモデルの開発			
	准教授	大木 友美	700,000	クリティカルケア看護師の End of Life Care とレジリエンスの日常研究	講師	大滝 周	900,000	看護基礎教育におけるバーチャルリアリティ手法を用いた教育方略の開発			
	講師	川村 晴美	500,000	急性期病棟で認知症高齢者をケアする看護師の困難感のバーンアウトへの影響	講師	小玉 淑巨	1,500,000	トップマネージャーの変革型リーダーシップ獲得に影響した省察的内省のメカニズム解明			
	講師	井出 由美	900,000	NICU の新人看護師を対象とした教育支援プログラムの開発	講師	小泉 麗	400,000	機能的便秘のある幼児の母親の対処のプロセス			
	講師	福宮 智子	700,000	看護師の倫理的行動を促進する教育・支援プログラムの開発のアクションリサーチ	理学療法学科	講師	池田 崇	800,000	分枝鎖アミノ酸を併用した運動療法が回復期リハ病人棟患者の能力改善に及ぼす影響		
	理学療法学科	教授(員外)	佐藤 満	800,000	治療的運動介入による感覚機能改善効果の定量化に関する研究	助産学専攻科	講師	中山 香映	200,000	出生直後の母乳育児支援方法と母乳率の関連	
保健医療学研究科	講師	加茂野有徳	1,700,000	床外乱刺激バランス応答に着目した脳卒中片麻痺者の歩行再建に必要な身体機能の解明	発達障害医療研究所	講師	青木 悠太	900,000	社会性の障害の分子・神経・感覚要因を一元的に解明: ASD と ADHD の超診断的評価		
	教授	福地 邦彦	700,000	院内感染対策を目的とする薬剤耐性菌の抗菌薬耐性機構の解析							

医学部 追加採択分

研究種目	所属	職名	研究者名	内定額(円)	研究課題名
挑戦的研究(萌芽)	救急・災害医学講座	教授	土肥 謙二	1,100,000	軽度から中等度熱中症における脳神経機能への影響と予防法の開発
研究活動サポート	内科学講座呼吸器・アレルギー内科学部門	講師	山本 真弓	1,100,000	慢性閉塞性肺疾患の認知症を予防する非薬物療法の構築

高木康 副学長が功績賞を受賞 — 厚生労働大臣表彰 —

高木康副学長・特任教授が「令和元年度安全衛生に係る優良事業場、団体または功労者に対する厚生労働大臣表彰」において、功績賞を受賞した。

全国労働衛生団体連合会(全衛連)の総合精進管理委員会委員、臨床検査専門委員会の委員長としての16年間の功績が評価されての受賞となる。

全衛連は、労働安全衛生法に基づく健康診断、保健指導、産業医による職場改善指導などを実施する労働衛生機関の集まりで、会員機関の健診施設は精度管理を徹底するなど信頼性の高い確かな健康診断を提供しており、定期健診、人間ドックなど年間延べ4、600万人を超える人々が利用している。

総合精度管理委員会はその中核委員会であり、臨床検査、労働衛生検査、胸部X線検査、胃X線検査、腹部超音波検査について各々の検査が適切に実施されているかを評価している。

この中心人物として16年間にわたる活動が評価され、厚生労働省から表彰された。

同表彰には優良賞、奨励賞、功労賞、功績賞、安全衛生推進賞があり、本年度は25事業場、37名が選ばれた。

池本英志助教が最優秀演題賞を受賞 — 日本ペインクリニック学会 —

7月18日(土)20日の3日間、熊本県熊本市で開催された日本ペインクリニック学会第53回大会において、池本英志助教(医学部生理学講座生体制御学部門)が「補完的アプローチによる先取り鎮痛効果」をテーマとした演題賞を受賞した。

同研究は、ラット急性炎症性疼痛モデルを用いた検討の結果、多くの先生方のご指導とご協力を賜り、大学院生の海老原那智先生とともに進めてきた研究です。

WHOの国際疾病分類の第11回改訂版(ICD-11)に、伝統医学の病

池本英志助教のコメント
本研究は、前教授の久光正先生、現教授の砂川正隆先生ほか、多くの先生方のご指導とご協力を賜り、大学院生の海老原那智先生とともに進めてきた研究です。

今後、東洋医学がますます注目されることを予想されます。しかし、そのエビデンスは十分ではありません。引き続き、東洋医学の有効性やメカニズムを明らかにしていきたいと考えております。今後ともご指導の程、よろしくお願い申し上げます。



公開講座開催予定表(10月~3月)

本学の教育・研究を社会に開放し、文化の向上と保健医療の推進を目指して、公開講座を各施設にて開催しています。

Table with 5 columns: 開催地, 月日, テーマ, 講演者, 所属. Contains details for various public lectures across different campuses and dates.

旗の台一丁目町会の祭禮に参加
9月7日・8日の両日、旗の台一丁目町会の祭禮が開催され、本学から小口勝司理事長、板橋家頭夫昭和大学病院長、その他多くの学生や職員が参加した。



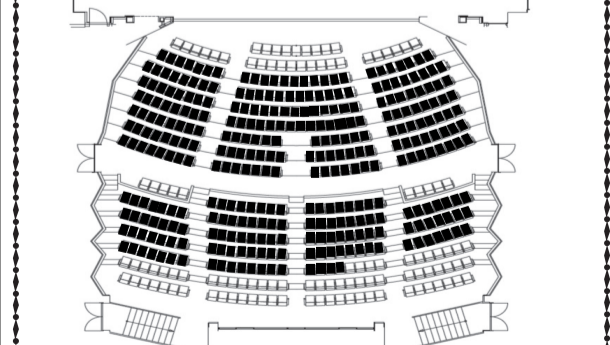
この祭禮は、荏原町駅近くにある旗岡八幡神社で毎年9月の第2土曜・日曜に行われる例大祭に合わせて行われるもので、神社周辺の町会で一斉に神輿を担ぎ地域の安全を祈願している。

昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方々(令和元年8月1日~8月31日ご入金分)

- 教育研究協力資金への寄付
[父 母]
医療法人恵志会 鈴木メディカルクリニック 理事長 鈴木 泰志 様
(医学部・58回生) / 笹川 真一 様
薬学部への寄付
[同 窓] 昭和大学薬学部23回生 様
各クラブ・学生会への寄付
[同 窓] (医)歯周会 様(歯学部・2回生)
創立90周年記念事業への寄付(上條記念館建設)
目標寄付金額: 10億円
累計寄付金額: 820,605,809円(令和元年8月31日現在)
※上條記念館建設事業へ累計100万円以上のご寄付をされた方は上條ホール座席へ芳名プレートを設置し、顕彰させていただきます。(申込状況は下図参照)
[同 窓]
坪水 敏夫 様(医学部・43回生) / 久武 純一 様(医学部・59回生)
医学部同窓会徳島県支部 様
藤生 貴子 様(歯学部・3回生)
昭和大学医学部同窓会長崎県支部一同 様
医療法人鶴沢眼科 理事長 鶴沢 宏 様(医学部・37回生)
平山 徹 様(薬学部・19回生) / 井上 幸一 様(歯学部・1回生)
西山 玄洋 様(医学部・49回生) / 長濱 隆史 様(医学部・34回生)
小出 容子 様(歯学部・19回生)
医療法人 菊地医院 様(医学部・49回生)
医療法人社団双愛会 理事長 伊谷野 克佳 様(医学部・66回生)
医療法人社団双愛会 常務理事 伊谷野 淳子 様(歯学部・17回生)
[職 員] 桑田 浩 様(薬学部・27回生) / 山口 芳文 様
[一 般]
徳永薬局株式会社 様 / 貝崎 秀明 様 / 昭和大学生生活協同組合 様
川端 拓 様
【備 考】
※申込順となっております。
※名前の公表を希望されない方については、掲載しておりません。
※申込時に同窓欄へ記載があった方につきましては、名前の後に学部と卒業回生を掲載しております(職員は除く)。

上條記念館建設事業 上條ホールイス芳名プレート席数

既申込数 325席 (分割支払い中を含む)
対象席数 396席
令和元年8月31日時点



※黒塗り部分が既申込席となります。
※本事業への寄付が100万円以上の方が対象
※前方2列(31席)および車いす席(10席)はプレート設置対象外です。(図)上條記念館内上條ホール1階

昭和大学 公認サークル紹介

昭和大学格闘技愛好会

【サークルの概要】

- ・所属人数 33人(男 19人・女 14人)
・活動日 月1回(不定期)
・代表者名 内田 裕司
・問い合わせ先 三浦 健 uniken@ofc.showa-u.ac.jp



昭和大学格闘技愛好会は、格闘技を通じてストレスの解消及び心身ともに健康な生活を目指すべく活動しています。

主な活動は、大学より徒歩10分の「なかよしボクシング倶楽部」を中心に行います。女性トレーナーや元プロボクサーのトレーナーもいるので、初心者からプロ志願者まで、幅広く練習できます。

希望者は総合格闘技道場で月1回開催される講道館練習生との合同練習(初心者向け)やキックボクシングジムでトレーニングを行い、アマチュアの試合やスパーリング大会に参加することも可能です。

また、年に数回開催される総合格闘技道場主催のパーベキュー大会や格闘技観戦なども行い、異業種間での交流および親睦を図っています。

昭和大学では182もの種々様々な公認サークルがあり、皆さんが気に入るサークルもきっとあります。昭和大学職員相互の親睦を深めるためにも皆さんのサークル参加をお待ちしています。また、新規サークルの創設も受付していますので応募をお待ちしています。公認サークルに関するお問い合わせは、人事部給与厚生課(03-3784-8015)まで。

新年号掲載写真募集のお知らせ

新年号の一面を飾る写真を募集します。皆さまからのご応募をお待ちしております。

【条 件】

- ◇風景写真(人物・絵画はNG)
◇横置き
◇デジタル画像(jpeg形式・カラー・縮小していないもの)
◇自作未発表のもの

【応募方法】

応募写真はEメールへのデータ添付もしくはファイル転送サービスをご利用ください。

- ◇氏名(ふりがな)、大学との関係(学生・職員・卒業生など)、撮影場所を明記。
※氏名、撮影場所を掲載しますのでご了承ください

◇締 切 令和元年12月4日(水)

◇送付先 昭和大学総務部総務課 出版係

E-mail: press@ofc.showa-u.ac.jp

第66回昭和大学学生会総会のお知らせ

日 時 令和元年11月30日(土) 13:00~16:15
場 所 昭和大学1号館7階講堂、6階会議室、5階東会議室

【教育講演】(14:50~16:05)

- 1. 「医療貢献を指向した臨床分析化学」
昭和大学薬学部基礎薬学講座生体分析化学部門
加藤 大 教授
2. 「相対的ヒューマニズムへの展望 ~ヘルダーリンから宮崎駿へ~」
昭和大学富士吉田教育部
田中 周一 教授
3. 「成人期の発達障害」
昭和大学医学部精神医学講座
岩波 明 教授

◆問い合わせ先: 昭和大学学生会・事務局 TEL:03-3784-8074